参加申込要領

研究会への参加をご希望の方は小会HPよりお申込いただくか、下記申込書に必要事項をご記入の上、
メールもしくはFAXにてご送信ください。

第12期 サイバーセキュリティ戦略マネジメント研究会　参加費用（1名様あたり・全5回）

区　分	参加費（消費税込み）
会　員	242,000円
一　般	275,000円

※２名以上申込み参加の場合は、追加１名につき会員193,600円（税込）、
一般229,900円（税込）となります。

- 注：会員とは、「正会員」「準会員（カスタマーサポート部門）」を指します。
※各回の詳細案内は開催の1～2週間前に別途ご参加者へメールでお送りします。

会員制度のご案内

公益社団法人企業情報化協会（IT協会）は、法人を対象とした会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。会員外の方はこの機会に是非ご入会ください。
資料請求先 ： 顧客ネットワークセンター
MAIL：info@jiit.or.jp
TEL：03（3434）6677（直通）

個人情報の取り扱いについて

公益社団法人企業情報化協会（IT協会）では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会のプライバシーポリシーをご覧ください。（http://www.jiit.or.jp/privacy）
今回、ご記入いただきました皆様の個人情報は、本催し（カンファレンス・セミナー・研究会）に関する確認・連絡および各種諸手続きのため機密保護契約を締結した業務委託先（事務局協力会社および郵便物発送業者）に預託することがありますのであらかじめご承知おきください。

参加費用支払方法

請求書が届き次第、指定銀行の口座にお振込ください。
お支払期日は原則、お申込いただいた日の翌月末としております。
（ただし、貴社の規定による、開催後のお支払も可能といたします。）

お問い合わせ・お申し込み先

公益社団法人企業情報化協会（IT協会）
〒105-0011　東京都港区芝公園3-1-22日本能率協会ビル
TEL:03-3434-6677　FAX:03-3459-1704

ホームページからもお申込みいただけます。　IT協会　検索　http://www.jiit.or.jp/

第12期 サイバーセキュリティ戦略マネジメント研究会　参加申込書
開催期日：　2026年10月～2027年1月　（全5回）

会員区分	□正会員 □準会員（カスタマーサポート部門） □一般	参加者人数	名
		参加費合計	円
会社名			
住所	〒　　－		
所属/お役職			
申込責任者		E-Mail	
電話番号		ＦＡＸ	
ご要望記入欄		PjtNo. IP308	

※請求書は申込責任者様宛てに送付致します。それ以外をご希望の方はご要望記入欄にご記入下さい。

ご参加者①		E-Mail	
所属/お役職			
ご参加者②		E-MAIL	
所属/お役職			

第12期サイバーセキュリティ戦略マネジメント研究会

～拡大するサイバー脅威に対して必要な組織体制の構築と人材育成～

開催期間：2026年10月～2027年1月（全5回）

第12期研究テーマ

- 最新動向から考えるサイバーセキュリティ経営
- AI時代のサイバーセキュリティ戦略
- 企業事例に学ぶサイバー有事対応と事業継続
- 全社で取り組むサイバーセキュリティ戦略と組織づくり
- 企業事例に学ぶサイバーリスク対応の実践

参加対象

情報システム部門管理者
IT系企業の情報セキュリティご担当責任者
情報システム部門情報セキュリティご担当責任者
サイバーセキュリティ対策にご関心のある方

開催場所・開催方式

第1･5回 ハイブリッド開催：東京プリンスホテル（港区芝公園）
第2･3回 オンライン開催（Zoom使用）
第4回 会場開催のみ：アビームコンサルティング株式会社（中央区八重洲）

企画委員長

野村ホールディングス株式会社
執行役員 最高情報責任者（CIO）
堀 晃雄

コーディネーター

一般社団法人
日本サイバーセキュリティ･イノベーション委員会
代表理事
梶浦 敏範

公益社団法人企業情報化協会

開催にあたって

近年、急速なDXの進展により、企業を取り巻く環境に急激な変化が生じています。ハイブリッドワークの普及や政策変化、地政学的リスクの増大など、ビジネス環境がより複雑化しています。その中で、業務を止めることなく事業を継続する能力は、企業の成長と存続において不可欠な要素となりました。

一方、サイバー犯罪の脅威は増加の一途をたどり、ランサムウェア攻撃やフィッシング詐欺、サプライチェーンを狙った攻撃が急増しています。こうした攻撃は、企業だけでなく国家規模のインフラまでも標的にしており、その被害は深刻化するばかりです。
サイバーセキュリティ対策はもはや選択肢ではなく、企業の成長を支えるための不可欠な投資であり、経営者の最も重要な責務の一つです。

小会では、「経営とITの融合」を目指し様々な活動を展開しておりますが、その根底に存在する情報セキュリティ問題は避けて通れない重要な経営課題と位置付けております。

従いまして、小会では「サイバーセキュリティ」の対策方法や有効性について、有識者による解説や先進事例、企業事例等を紹介し、当該領域の探求と情報収集を行う場の提供を目的として、本研究会・シンポジウムを開催いたします。

この機会に積極的なご参加、お申込みをお願い申し上げます。

公益社団法人企業情報化協会　会長 赤坂 祐二

企画委員

（順不同・敬称略）　2026年9月現在

【委員長】	堀　晃雄	野村ホールディングス株式会社　執行役員　最高情報責任者（CIO）
【副委員長】	吉川　真之	東日本旅客鉄道株式会社　執行役員　イノベーション戦略部 エグゼクティブディレクター
【コーディネーター】	梶浦　敏範	一般社団法人日本サイバーセキュリティ・イノベーション委員会　代表理事

委員

五十嵐 晃	アキラ株式会社 代表取締役 CEO
砂田 浩行	アビームコンサルティング株式会社 AI & テクノロジー モダナイゼーション ビジネスユニット ダイレクター
金子 太郎	株式会社アンドエスティHD DX本部 マネージャー
下大園 巧	株式会社インフォメーション・ディベロプメント サイバーセキュリティ事業本部 ストラテジマネジャー
今井 貴	SCSKセキュリティ株式会社 セキュリティコンサルティング事業本部 本部長
阿部 泰徳	NTT株式会社 技術企画部門 セキュリティ・アンド・トラスト室 担当部長
斉藤 宗一郎	NTTセキュリティ・ホールディングス株式会社 社長室長 CISOアドバイザー
金山 宏幸	株式会社NTTデータセキスイシステムズ PMO ビジネス推進グループ グループ長
佐々木 知子	NTTドコモビジネス株式会社 情報セキュリティ部 セキュリティマネジメント室 室長
楯 武士	NTTドコモソリューションズ株式会社 技術革新本部 サイバーセキュリティ部 部長
川邉 建次郎	NTT東日本株式会社 デジタル革新本部 デジタルイノベーション部 サイバーセキュリティ部門 部門長
森田 徹	大阪ガス株式会社 ＤＸ企画部 ITインフラ・セキュリティチーム マネジャー
小林 治	オリックス・システム株式会社 大京ユニット基盤運用部 部長 兼務 株式会社大京 情報システム部 担当部長
石津 雅敏	オリックス生命保険株式会社 業務執行役員 IT本部管掌
榎本 雅幸	川崎重工業株式会社 DX戦略本部 サイバーセキュリティ総括部 総括部長
久保田 泉	関西電力株式会社 IT戦略室 サイバーセキュリティグループ チーフマネージャー
飯島 伸章	キリンビジネスシステム株式会社 デジタル本部 システム基盤統轄部 情報セキュリティ推進グループ
Doron Levit	KELA株式会社 代表取締役
田中 庸景	コニカミノルタ株式会社 デジタル推進本部 IT企画部 情報セキュリティ企画管理グループ グループリーダー
木村 亜子	株式会社セブン銀行 リスク統括部 部長 兼 情報セキュリティ管理室 室長
池上 敦	セントラル警備保障株式会社 情報システム部 部長
和田 昭弘	全日本空輸株式会社 デジタル変革室 専門部長
高橋 翔	株式会社ZOZO 品質管理本部 本部長
北村 達也	ソフトバンク株式会社 セキュリティ本部 セキュリティ事業推進室
千賀 渉	損害保険ジャパン株式会社 IT企画部 システムリスク管理室 シニアITスペシャリスト
長澤 遼拓	SOMPOシステムズ株式会社 サイバーセキュリティ部 課長
武村 智	タニウム合同会社 エンタープライズサービス統括本部 本部長
豊田 雅信	株式会社中電シーティーアイ プラットフォームリージョン セキュリティサービスセンター 所長
久富 健	鉄道情報システム株式会社 経営企画部 情報セキュリティ室 室長
宮本 寿郎	東京海上日動火災保険株式会社 IT企画部 次長 兼 リスク管理グループリーダー
砂畑 尚徳	東京海上日動システムズ株式会社 ITインフラサービス本部 ITサービス管理部 課長
大木 智弘	東京ガスiネット株式会社 セキュリティ統括部 部長
小山 充芳	東京電力ホールディングス株式会社 サイバーセキュリティ担当
柳原 毅暢	西日本旅客鉄道株式会社 共創ソリューション本部 システムマネジメント部 課長
気賀 健司	ニッセイ情報テクノロジー株式会社 サイバーセキュリティ事業部 上席プリンシパル
北住 千穂	日東工業株式会社 DX 統括部 ICT インフラ戦略室 サイバーセキュリティ課 課長
大槻 晃助	一般財団法人日本サイバーセキュリティ人材キャリア支援協会 事業部長
武田 豊	株式会社日本総合研究所 セキュリティ統括部 エキスパート
田上 岳夫	日本電気株式会社 サイバーセキュリティ戦略統括部 統括部長 兼 CISOオフィス長
守田 義昭	株式会社日本能率協会コンサルティング 取締役
冨川 伸芳	日本プルーフポイント株式会社 エンタープライズ営業統括本部 第1営業部 部長 兼 西日本支社長
佐藤 裕亮	野村ホールディングス株式会社 サイバーセキュリティ部 日本地域責任者
樋口 智也	パーソルコミュニケーションサービス株式会社 デジタルガバナンス本部 デジタルプラットフォーム統括部 統括部長
宮崎 修	株式会社日立システムズパワーサービス ICTサービス事業部 プラットフォームサービス本部 本部長
村山 厚	株式会社日立製作所 デジタル＆セキュリティ統括本部 副統括本部長
宮本 駿	株式会社BiT＆Company 代表取締役社長
高山 百合子	株式会社マキタ 執行役員 情報企画部 部長
赤荻 真由美	株式会社みずほフィナンシャルグループ サイバーセキュリティ統括部 部付部長
佐々木 裕斗	三井住友カード株式会社 サイバーセキュリティ統括部 部長代理
橋本 佑介	三井住友海上火災保険株式会社 営業企画部 部長 営業ＩＴ担当
柏倉 信貴	株式会社三井住友銀行 サイバーセキュリティ統括部 グループ長
諏訪 啓	三菱電機株式会社 執行役員 デジタルイノベーション事業本部 IT・セキュリティガバナンス部長
下岡 広志	合同会社ユー・エス・ジェイ GTI部 課長
佐藤 弘明	株式会社ユナイテッドアローズ ITセキュリティ部 部長
神崎 康治	株式会社ユニファ・テック 代表取締役CEO 兼 CTO
中山 秀人	株式会社ヨコオ 経営企画本部 サイバーセキュリティ対策企画室 部長
堀 岳史	横河レンタ・リース株式会社 情報システム本部 システム企画部 企画・管理課長
佐藤 大悟	株式会社横浜銀行 セキュリティ統括部 部長
中村 和之	株式会社Re-grit Partners Operation & Technology
高山 勇喜	Rubrik Japan株式会社代表 執行役社長

【基本スケジュール】

14:00～14:05	集合・コーディネーターによる問題提起	15:35～16:15	ディスカッション・情報交換
14:05～14:45	ゲストスピーカーによる講演・情報提供①	16:15～16:55	発表・質疑応答
14:45～15:25	ゲストスピーカーによる講演・情報提供②	16:55～17:00	コーディネーターによるまとめ
15:25～15:35	休憩	17:00	閉会

※スケジュールは開催回によって変更する場合があります。※第1·4·5回研究会終了後に参加者交流会 （懇親会）を開催致します。

プログラム

※プログラム・講演者につきましては内容が変更となる場合がございます。講演テーマの一部は仮題を含みます。

第1回　最新動向から考えるサイバーセキュリティ経営

10月27日(火)
ハイブリッド開催

「サイバーセキュリティに関する現況と政策動向」

AIの急激な発展とともに、サイバーセキュリティの在り方が大きく変容しはじめている。本講演では「情報セキュリティ10大脅威」において上位に位置付けられる「ランサムウェア攻撃」「サプライチェーンを狙った攻撃」の現況を述べるとともに、最近注目されている「フロンティアAIによるサイバー攻撃」についてお話する。合わせてIPAが推進している「サプライチェーンセキュリティ対策評価制度」等の関連政策についてもご紹介したい。

独立行政法人 情報処理推進機構
理事
三谷　慶一郎 氏

「経営リスク管理としてのサイバーセキュリティ」

フロンティアAIや量子コンピュータのリスクがささやかれているが、外部環境がどう変わろうとサイバーセキュリティの基本は「経営リスクの一つとしてちゃんと管理すること」である。ここではこの基本に立ち返り、経営者とそのスタッフは何を指針にどう対応するのかを問いたい。また、企業単体でなく業界としてどう考えるか、官民連携をどうするのかについても考察する。

一般社団法人 日本サイバーセキュリティ・イノベーション委員会
理事会 代表理事
梶浦　敏範 氏

第2回　AI時代のサイバーセキュリティ戦略

11月12日(木)
オンライン開催

「AIセーフティの最前線と日本の戦略 ～自律型AI時代に向けたAISIの取り組み～」

生成AIから自律型AIへと技術が急速に進化する中、AIの安全性とセキュリティの確保は、社会インフラや経済活動において喫緊の課題となっています。
本講演では、AIセーフティ・インスティテュート（AISI）の活動や、先般発表されたガイドライン・評価手法の動向を踏まえ、AIセキュリティに関する日本の政策や今後の戦略について解説します。国際連携の枠組み、企業に求められる実践的ガバナンスのあり方について展望します。

AIセーフティ・インスティテュート
副所長・事務局長
西村　卓 氏

「フロンティアAI時代のサイバー防御の再設計 —— 考え方・ツール・組織文化」

フロンティアAIの登場により、サイバー攻撃のスピードと規模は大きく変わりました。一方で、攻撃の基本的な形そのものが変わったわけではありません。本セッションでは、攻撃側と防御側に何が起きているのかをデータから整理し、これまでの防御の前提のどこが通用しなくなったのかを確認します。そのうえで、考え方・ツール・組織文化の3つの観点から、今後のサイバー防御のあり方を議論します。

タニウム合同会社
上席執行役員副社長 技術担当
小松　康二 氏

第3回　企業事例に学ぶサイバー有事対応と事業継続

11月25日(水)
オンライン開催

「担当者が語るランサムウェア被害と復旧対応」

サイバーセキュリティは「侵害を防ぐ」が理想ではありつつ、膨大な予算を投下しても防ぎ切れないランサムウェアを中心とした被害事例が相次いでおります。
このような時代において「侵害されないこと」だけではなく「侵害されても早期に復旧させる」、「侵害されても事業を継続できる」がより求められていると考えます。本講演では、自社の被害と復旧の実体験を中心に、中堅企業の現場で感じた課題と教訓を共有させていただきます。

菱機工業株式会社
経営企画部 システム企画課 スペシャリスト
小川　弘幹 氏

「ランサムウェア被害による病院機能停止の経験から学ぶ、サイバー有事における意思決定・復旧統制・事業継続」

ランサムウェアによるサイバー攻撃は年々増加しており、医療機関も例外ではありません。近年、厚生労働省は医療機関におけるサイバーセキュリティの対策強化に注力しており、その大きなきっかけになったのが2021年に当院を襲ったサイバー攻撃でした。ここに事件の概要を報告し、医療機関に必須となったIT-BCPの作成に必要なポイントについての私見を述べたいと思います。

つるぎ町立半田病院
病院事業管理者
須藤　泰史 氏

第4回　全社で取り組むサイバーセキュリティ戦略と組織づくり

12月10日(木)
会場開催

「金融IT協会におけるセキュリティ民主化の取り組み」

金融機関のセキュリティ対策はフロンティアAIによる脅威の高まり等を受けて急速に強化されているものの、規模や体力によって体制や投資額に大きな格差があります。一方で金融機関のシステムは相互に接続されており、日本の金融システムを強固にするためには業界全体でセキュリティを底上げすることが必要となります。金融IT協会では、金融機関の規模を問わず、セキュリティ担当者だけでなく経営陣から営業担当者まで、サプライチェーンの一翼を担うSIer等も含めて、セキュリティの民主化を推し進めております。

特定非営利活動法人 金融IT協会（株式会社ＤＴＳ）
理事（上席執行役員ＣＩＳＯ兼事業開発部長）
阿部　展久 氏

「なぜ企業にサイバーセキュリティ戦略が必要なのか －サイバーリスクマネジメントに経営の意思を吹き込む－」

サイバー攻撃による事業停止は、企業価値に直結する経営リスクとなっています。しかし、多くの企業ではサイバーセキュリティがIT部門中心の課題として扱われ、事業継続や全社的リスクマネジメントと十分に結び付いていません。本講演では、経営者が企業として守るべき価値と取るべきリスクを明確に定め、企業全体で事前対策・インシデント対応・事業継続を一体化するための実践的なサイバーセキュリティ戦略のあり方を解説します。

一般社団法人 日本サイバーセキュリティ・イノベーション委員会
客員研究員
澤田　雅広 氏

第5回　企業事例に学ぶサイバーリスク対応の実践

2027年1月20日(水)
ハイブリッド開催

「野村ホールディングス・野村證券のフィッシング被害への取り組みとこれからの挑戦」

証券業界が狙われ、大きな社会問題となったフィッシング詐欺に対して野村ホールディングス・野村證券が1年以上にわたり対応してきたフィッシング詐欺対策についてこれまでの取り組みを振り返ります。最終的なパスキー導入に至るまでの経緯や導入後に普及に向けて実施してきたことと残る課題とこれからの挑戦について共有いたします。

野村證券株式会社
ウェルス・マネジメントIT部 部長
野村　宗一郎 氏

調整中